

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書の訂正報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第4項

【提出先】 東海財務局長

【提出日】 平成30年10月31日

【四半期会計期間】 第61期第1四半期（自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日）

【会社名】 株式会社 丸順

【英訳名】 MARUJUN CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 齊藤 浩

【本店の所在の場所】 岐阜県大垣市上石津町乙坂130番地1

【電話番号】 (0584)46-3191(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 青山 秀美

【最寄りの連絡場所】 岐阜県大垣市上石津町乙坂130番地1

【電話番号】 (0584)46-3191(代表)

【事務連絡者氏名】 常務取締役管理本部長 青山 秀美

【縦覧に供する場所】 株式会社名古屋証券取引所
(名古屋市中区栄三丁目8番20号)

1 【四半期報告書の訂正報告書の提出理由】

平成30年8月9日に提出いたしました第61期第1四半期（自平成30年4月1日至平成30年6月30日）四半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため四半期報告書の訂正報告書を提出するものがあります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第3 提出会社の状況

1 株式等の状況

(4) 発行済株式総数、資本金等の推移

第4 経理の状況

1 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

注記事項

(株主資本等関係)

3 【訂正箇所】

訂正箇所は___を付して表示しております。

第一部 【企業情報】

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

(訂正前)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成30年6月11日(注1)	1,500,000	11,857,200	752	1,950	752	1,849

<省略>

(訂正後)

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成30年6月11日(注1)	1,500,000	11,857,200	752	1,950	752	1,774

<省略>

第4 【経理の状況】

1 【四半期連結財務諸表】

(1) 【四半期連結貸借対照表】

(訂正前)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<省略>		
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198	1,950
資本剰余金	1,096	1,849
利益剰余金	2,210	2,625
自己株式	0	0
株主資本合計	4,505	6,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	74
為替換算調整勘定	2,024	1,826
退職給付に係る調整累計額	33	31
その他の包括利益累計額合計	2,063	1,869
非支配株主持分	3,944	3,991
純資産合計	10,514	12,285
負債純資産合計	48,698	48,857

(訂正後)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<省略>		
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198	1,950
資本剰余金	1,021	1,774
利益剰余金	2,285	2,700
自己株式	0	0
株主資本合計	4,505	6,425
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	71	74
為替換算調整勘定	2,024	1,826
退職給付に係る調整累計額	33	31
その他の包括利益累計額合計	2,063	1,869
非支配株主持分	3,944	3,991
純資産合計	10,514	12,285
負債純資産合計	48,698	48,857

【注記事項】

(株主資本等関係)

(訂正前)

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

<省略>

3. 株主資本の著しい変動

(第三者割当増資による新株式発行及び自己株式の処分)

当社は、平成29年5月11日開催の取締役会決議に基づき、平成29年6月22日付で、東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式586,200株の発行及び第三者割当による自己株式1,004,900株の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が160百万円、資本準備金が160百万円増加、自己株式が626百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,198百万円、資本剰余金が1,096百万円、自己株式が0百万円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

<省略>

3. 株主資本の著しい変動

(公募増資及び第三者割当増資による新株式発行)

当社は、平成30年5月25日開催の取締役会決議に基づき、平成30年6月11日付で、公募増資による新株式1,200,000株の発行及び東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式300,000株の発行を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が752百万円、資本準備金が752百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,950百万円、資本剰余金が1,849百万円となっております。

(訂正後)

前第1四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年6月30日)

<省略>

3. 株主資本の著しい変動

(第三者割当増資による新株式発行及び自己株式の処分)

当社は、平成29年5月11日開催の取締役会決議に基づき、平成29年6月22日付で、東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式586,200株の発行及び第三者割当による自己株式1,004,900株の処分を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が160百万円、資本準備金が86百万円増加、自己株式が626百万円減少し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,198百万円、資本剰余金が1,021百万円、自己株式が0百万円となっております。

当第1四半期連結累計期間(自平成30年4月1日至平成30年6月30日)

<省略>

3. 株主資本の著しい変動

(公募増資及び第三者割当増資による新株式発行)

当社は、平成30年5月25日開催の取締役会決議に基づき、平成30年6月11日付で、公募増資による新株式1,200,000株の発行及び東プレ株式会社を割当先とする第三者割当増資による新株式300,000株の発行を行いました。この結果、当第1四半期連結累計期間において資本金が752百万円、資本準備金が752百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において資本金が1,950百万円、資本剰余金が1,774百万円となっております。